

2022 (令和4) 年度 前期 駒澤大学 公開講座 ～オンデマンド配信～



各講座のお申し込みは、下記QRコード または
駒澤大学ホームページ よりお手続きください。

4月講座 「宋代の禅宗」

講師：小川 隆 駒澤大学 総合教育研究部 教授

全4回 (受講料：4,000円) 定員200名

配信日：4/1 (金) 4/8 (金) 4/15 (金) 4/22 (金)

【申込締切】3/11 (金)

5月講座 「革命の女たち —政治小説に描かれた女性像—」

講師：倉田 容子 駒澤大学 文学部 国文学科 准教授

全4回 (受講料：4,000円) 定員200名

配信日：5/2 (月) 5/9 (月) 5/16 (月) 5/23 (月)

【申込締切】4/10 (日)

6月講座 「律の世界」

講師：八尾 史 駒澤大学 仏教学部 専任講師

古山 健一 曹洞宗総合研究センター 常任研究員

全4回 (受講料：4,000円) 定員200名

配信日：6/1 (水) 6/8 (水) 6/15 (水) 6/22 (水)

【申込締切】5/11 (水)

7月講座 「グローバル・イシューズ 人新世・惑星限界・SDGsと地球の未来」

講師：芝崎 厚士 駒澤大学 グローバル・メディア・スタディーズ学部 教授

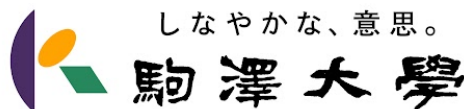
全4回 (受講料：4,000円) 定員200名

配信日：7/1 (金) 7/8 (金) 7/15 (金) 7/22 (金)

【申込締切】6/10 (金)

【お問い合わせ】 駒澤大学 深沢校舎事務室 公開講座担当
電話：03-3702-9625 FAX：03-3702-9626
(月～金：9時～17時 ※12時30分～13時30分は除く)

講座申込フォームはコチラ



後援/世田谷区教育委員会

駒沢キャンパス
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
東急田園都市線「駒沢大学」駅
「駒沢公園口」出口から徒歩約10分
駒澤大学HP <https://www.komazawa-u.ac.jp/>

駒澤大学公開講座では、新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが立たない状況であることから受講者の皆さまの安全を考え、すべての講座をオンデマンド配信で開講します。オンデマンド配信は、パソコン、タブレットなどを利用して、ご都合の良いときに受講いただけるものです。配信期間中(各回、初回配信日から2週間)であれば何度も視聴できます。受講にあたっては、メールアドレスをお持ちであることと、インターネット接続の環境があることが必要です。

<p>4月講座</p> <h2 style="text-align: center;">宋代の禅宗</h2> <p>講師:小川 隆 (駒澤大学 総合教育研究部 教授)</p> <p>禅宗は中国の唐の時代に興り、五代の戦乱の時期をへて、宋の時代に大々的な発展を遂げて近世仏教の主流となりました。日本はじめ東アジアの周辺地域にひろがったのは、みな宋代の禅でした。栄西禅師や道元禅師が留学して日本に禅を伝えたのも、宋の時代のことです。今回は、禅宗の完成形ともいべき宋代の禅宗について、解りやすくご紹介いたします。</p> <p>受講料:4,000円(全4回)</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回 中国禅宗史上の宋代</td> <td>【4/1(金)】</td> <td rowspan="4" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 申込締切 3/11(金) </td> </tr> <tr> <td>第2回 宋代禅僧の義理と人情</td> <td>【4/8(金)】</td> </tr> <tr> <td>第3回 「公案」と悟り</td> <td>【4/15(金)】</td> </tr> <tr> <td>第4回 宋代文化と禅</td> <td>【4/22(金)】</td> </tr> </table>	第1回 中国禅宗史上の宋代	【4/1(金)】	申込締切 3/11(金)	第2回 宋代禅僧の義理と人情	【4/8(金)】	第3回 「公案」と悟り	【4/15(金)】	第4回 宋代文化と禅	【4/22(金)】	<p>5月講座</p> <h2 style="text-align: center;">革命の女たち</h2> <p style="text-align: center;">—政治小説に描かれた女性像—</p> <p>講師:倉田 容子 (駒澤大学 文学部 准教授)</p> <p>政治と女性の関係は、なぜこんなにもよそよそいのでしょうか。本講座では、明治期の自由民権運動のなかで生み出された政治小説、とくに宮崎夢柳の作品群を取り上げます。夢柳の小説には、後の日本近代文学からは姿を消した、革命に命を捧げる女たちが登場します。政治小説の魅力を紹介しつつ、現代とは異なる明治初期の文学観や、自由の使者としての女性像が生み出された理由に迫り、日本近代における政治と女性の関係について考えていきたいと思います。また、実際に自由民権運動に参加した女性活動家である景山(福田)英子についても紹介します。</p> <p>受講料:4,000円(全4回)</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回 政治小説とは何か</td> <td>【5/2(月)】</td> <td rowspan="4" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 申込締切 4/10(日) </td> </tr> <tr> <td>第2回 宮崎夢柳の小説の特徴</td> <td>【5/9(月)】</td> </tr> <tr> <td>第3回 『芒の一と叢』における女性像</td> <td>【5/16(月)】</td> </tr> <tr> <td>第4回 近代化と女性観の変化</td> <td>【5/23(月)】</td> </tr> </table>	第1回 政治小説とは何か	【5/2(月)】	申込締切 4/10(日)	第2回 宮崎夢柳の小説の特徴	【5/9(月)】	第3回 『芒の一と叢』における女性像	【5/16(月)】	第4回 近代化と女性観の変化	【5/23(月)】
第1回 中国禅宗史上の宋代	【4/1(金)】	申込締切 3/11(金)																	
第2回 宋代禅僧の義理と人情	【4/8(金)】																		
第3回 「公案」と悟り	【4/15(金)】																		
第4回 宋代文化と禅	【4/22(金)】																		
第1回 政治小説とは何か	【5/2(月)】	申込締切 4/10(日)																	
第2回 宮崎夢柳の小説の特徴	【5/9(月)】																		
第3回 『芒の一と叢』における女性像	【5/16(月)】																		
第4回 近代化と女性観の変化	【5/23(月)】																		
<p>6月講座</p> <h2 style="text-align: center;">律の世界</h2> <p>講師:八尾 史 (駒澤大学 仏教学部 専任講師) 古山 健一 (曹洞宗総合研究センター 常任研究員)</p> <p>本講座のテーマは古代インドで生まれた仏教聖典の一ジャンル、「律蔵」(ヴィナヤ・ピタカ)です。これは出家者の日々の生活を律する規則や、出家者集団を運営してゆくための規則を集めた文献群です。初回で律蔵がどのような文献かを概説し、続いてスリランカ・東南アジアの仏教圏で今も生き続けているパーリ律(上座部の律蔵)の内容とその実践を、2回にわたって紹介します。最後に根本説一切有部律という文献をとりあげ、律蔵と経典や説話文学の関係についてお話します。</p> <p>受講料:4,000円(全4回)</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回 律とはなにか —三蔵と部派—</td> <td>【6/1(水)】</td> <td rowspan="4" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 申込締切 5/11(水) </td> </tr> <tr> <td>第2回 東南アジア仏教の律 1</td> <td>【6/8(水)】</td> </tr> <tr> <td>第3回 東南アジア仏教の律 2</td> <td>【6/15(水)】</td> </tr> <tr> <td>第4回 根本説一切有部律と律の中の経典</td> <td>【6/22(水)】</td> </tr> </table>	第1回 律とはなにか —三蔵と部派—	【6/1(水)】	申込締切 5/11(水)	第2回 東南アジア仏教の律 1	【6/8(水)】	第3回 東南アジア仏教の律 2	【6/15(水)】	第4回 根本説一切有部律と律の中の経典	【6/22(水)】	<p>7月講座</p> <h2 style="text-align: center;">グローバル・イシューズ</h2> <p style="text-align: center;">人新世・惑星限界・SDGsと地球の未来</p> <p>講師:芝崎 厚士 (駒澤大学 GMS学部 教授)</p> <p>みなさんは、「グローバル・イシューズ」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。「地球規模問題群」と訳されることもありますが、今日本でも盛んに論じられ、実践されているSDGsもまた、その一つです。SDGsが持つ意義をより正確に、より深く理解するためには、相互に関係しているグローバル・イシューズの歴史的背景や基本的な概念を学ぶことが必要です。本講座は可能な限り最新の知見や研究動向に基づいて、グローバル・イシューズの基本的な考え方や文脈を平易に解説し、われわれのローカルな営みをグローバルな動きとつなげる手がかりを提供することを目的としています。</p> <p>受講料:4,000円(全4回)</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回 グローバル・イシューズとは何か 人新世・惑星限界と地球の未来 総論</td> <td>【7/1(金)】</td> <td rowspan="4" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; text-align: center; vertical-align: middle;"> 申込締切 6/10(金) </td> </tr> <tr> <td>第2回 グローバル・イシューズ 1:人口</td> <td>【7/8(金)】</td> </tr> <tr> <td>第3回 グローバル・イシューズ 2:食糧</td> <td>【7/15(金)】</td> </tr> <tr> <td>第4回 グローバル・イシューズ 3:持続可能性とSDGs</td> <td>【7/22(金)】</td> </tr> </table>	第1回 グローバル・イシューズとは何か 人新世・惑星限界と地球の未来 総論	【7/1(金)】	申込締切 6/10(金)	第2回 グローバル・イシューズ 1:人口	【7/8(金)】	第3回 グローバル・イシューズ 2:食糧	【7/15(金)】	第4回 グローバル・イシューズ 3:持続可能性とSDGs	【7/22(金)】
第1回 律とはなにか —三蔵と部派—	【6/1(水)】	申込締切 5/11(水)																	
第2回 東南アジア仏教の律 1	【6/8(水)】																		
第3回 東南アジア仏教の律 2	【6/15(水)】																		
第4回 根本説一切有部律と律の中の経典	【6/22(水)】																		
第1回 グローバル・イシューズとは何か 人新世・惑星限界と地球の未来 総論	【7/1(金)】	申込締切 6/10(金)																	
第2回 グローバル・イシューズ 1:人口	【7/8(金)】																		
第3回 グローバル・イシューズ 2:食糧	【7/15(金)】																		
第4回 グローバル・イシューズ 3:持続可能性とSDGs	【7/22(金)】																		
<p>講座の申込は専用申込サイトで受け付けます。オモテ面または右記のQRコードを読み取るか駒澤大学ホームページの「イベント欄」に掲載されている公開講座のサイトよりお手続きください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div data-bbox="140 1906 678 1960"> <input type="text" value="駒澤大学"/> <input type="button" value="検索"/> </div> <div data-bbox="1316 1854 1428 1960"> </div> </div>																			

【お問い合わせ】

駒澤大学 深沢校舎事務室 公開講座担当
 電話:03-3702-9625 FAX:03-3702-9626
 (月~金:9時~17時 ※12時30分~13時30分は除く)

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1
 東急田園都市線「駒沢大学」駅
 「駒沢公園口」出口から徒歩約10分
 駒澤大学HP <https://www.komazawa-u.ac.jp/>